

富山県の有機農業推進の取組み

令和5年12月20日
富山県農業技術課

1 富山県みどりの食料システム基本計画の策定

(1) 策定の趣旨

「環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律（みどりの食料システム法）」（令和4.7.1施行）に基づき、県と15市町村が共同で計画を策定し（本年3月）、本県における環境と調和した農林漁業の実現を目指す。

(2) 計画期間 令和4年度から令和8年度まで

(3) 環境負荷低減に関する目標（有機農業）

目標指標	基準 (令和2年度)	令和5年度 (見込み)	目標 (令和8年度)
有機農業の取組面積（※）	219ha	240ha	300ha

（※）有機 JAS 認証や自然栽培等の面積を「有機農業の取組面積」としている。

2 有機農業の拡大に向けた取組み

(1) 令和4年度

① 有機農業産地づくり支援（南砺市）

- ・五箇山地域での有機米や赤かぶの栽培実証
- ・学校給食への有機農産物の供給体制の構築等

② 指導員を対象にした有機 JAS 研修会の開催

- ・開催日：令和4年8月30日
- ・参加者：普及指導員、農業者等13人
- ・有機 JAS 認証審査機関による、認証審査のポイントや現地ほ場での模擬審査等

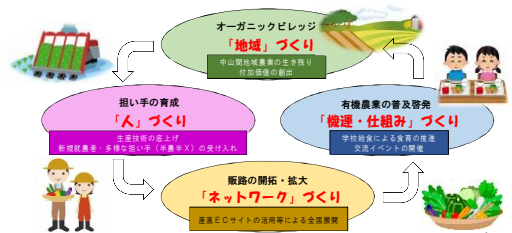
③ 有機 JAS 認証取得支援

- ・有機 JAS 認証の取得を目指す農業者に対して認証に係る経費を上限5万円まで支援
(1経営体で有機 JAS 認証を取得)

④ とやま有機農業生産推進大会の開催

- ・開催日：令和4年11月17日
- ・県内実践農業者からの事例紹介を通じて生産者相互の研鑽を図る推進大会を県内では初めて開催、併せて県内29経営体の有機栽培技術事例集を作成・配布

南砺市『オーガニックビレッジ』構想



有機農業産地づくり(南砺市)



とやま有機農業生産推進大会



有機栽培技術事例集

(2) 令和5年度

① 有機農業産地づくり支援（オーガニックビレッジ）

○南砺市（継続）

- ・五箇山地域での有機米や赤かぶの栽培実証
- ・学校給食への有機農産物の供給体制の構築等

○富山市（新規）

- ・大沢野地区での有機米・えごまの栽培実証
- ・学校給食への有機農産物の供給等

② 有機 JAS 指導員研修の開催

- ・開催日：令和5年8月30日
- ・参加者：普及指導員、市町村職員等12人
- ・有機 JAS 認証審査機関による模擬審査等

③ 有機 JAS 認証取得支援

- ・有機 JAS 認証の取得を目指す農業者に対して
認証に係る経費を上限5万円まで支援

④ とやま有機農業生産推進大会

- ・開催日：令和5年12月20日（水）
- ・場所：富山国際会議場メインホール
- ・内容：県外実践事例紹介、パネルディスカッション等

新 ⑤ とやま有機農業推進アドバイザー制度の創設

- ・県内の実践農業者をアドバイザーとして登録し
新規栽培者等への助言・指導を行う体制を整備
（5名の有機農業者を委嘱）

新 ⑥ とやま有機農業アカデミーの開催

- ・とやま有機農業推進アドバイザーを講師とした
座学と現地ほ場での研修を実施（6～8月までの
全5回講座でのべ52人の有機農業を志す方が受講）

新 ⑦ とやま有機農業ネットワークの開設

- ・有機農業者、消費者等が、情報共有や交流ができる
場を SNS 上に開設し、ネットワークづくりを推進

新 ⑧ 有機農業省力化実証

- ・水稻栽培における機械除草（水田除草機）

3 今後の方向性

- ・指導者の育成
- ・新規栽培者への技術・経営指導
- ・慣行栽培からの有機転換支援（集落営農組織等）
- ・有機農業の省力化等



有機農業産地づくり
（学校給食の取組み）



有機 JAS 指導員研修(R5.8.30)



アドバイザー委嘱状交付(R5.5.23)



とやま有機農業アカデミー
第5回講座(R5.8.2)



省力化実証(水田除草機)